

第二十六回帝國議會 院 營業稅法中改正法律案委員會會議錄(速記)第十回

會議

明治四十三年三月九日午後一時十七分開議

出席委員左ノ如シ

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 大岡 育造君  | 濱名 信平君  | 守屋 此助君  |
| 齋藤 宇一郎君 | 古井 由之君  | 有本 國藏君  |
| 岩本 晴之君  | 駒田 小次郎君 | 才賀 藤吉君  |
| 望月 右内君  | 高原 篤行君  | 山田 桃作君  |
| 古野 孫太郎君 | 上柳喜右衛門君 | 川崎 安之助君 |
| 高橋 直治君  | 横山 寅一郎君 | 早川 龍介君  |
| 富安 保太郎君 | 齋藤 珪次君  | 木下 吉之丞君 |
| 根津 嘉一郎君 | 鈴木 總兵衛君 | 加藤 政之助君 |
| 富田 幸次郎君 | 小泉 又次郎君 | 山田 珠一君  |
| 稻茂登 三郎君 | 淺野 陽吉君  | 西村 治兵衛君 |
| 清水 市太郎君 |         |         |

委員土屋大次郎君辭任ニ付キ其補缺トシテ昨八日議長ニ於テ横山寅一郎君ヲ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 若槻禮次郎君

大藏書記官 鈴木 繁君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

營業稅法中改正法律案(政府提出)

○委員長(大岡育造君) 是ヨリ營業稅法中改正法律案ノ委員會ヲ開キマス、而シテ既ニ大體ノ質問ヲ終テ討論ニ移ル筈デアリマスルガ、此際一、二遺漏ヲ補フトカ、訂正ヲスルトカ云フ御申出モアリマスルカラ、其一、二ヲ補フトコトダケ濟マシテ討論ニ移リマス

○齋藤珪次君 委員長ノ御説ノ如ク遺漏シタ所ヲ補ヒタイト存ジテ、一ノ質問ヲ御紹介ヲ願ヒマス、ソレハ此政府ハ政府ノ事業ヲヤツテ居ル事柄ニ付テ、國家ヲヤハリ法入ト看做シテ之ニ課稅ヲスル考ガアルカ否ヤ、將來是ハ課稅セヌ御考デアルカ、課稅スル御考デアルカ、其點ヲ明カニシテ置クコトヲ必要ト信ジマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今御述べニナリマシタノハ、多分例ヘバ專賣トカ、或ハ製鐵所トカ、斯ウ云フモノニ營業稅ヲ課スル意思ガアルヤ否ヤト云フコト、思ヒマス、是ハ法制ノ立方テ官民トモ總テ營業稅ヲ掛ケルト云フヤウナヤリ方ハ、出來ヌコトハアリマセヌガ、併シ政府デヤツテ居リマス煙草ノ專賣ノ如キハ營業ト云フタトコロデ、殆ド租稅ノ徵收ノ變形デアリマスノデ、競争シテ營業スルト云フモノデナイノデゴザイマスカラ、此ノ如キモノニハ營業稅ヲ課シテ、特ニ經費ヲ多クスルト云フコトヲスルニ及バヌト思フ、之ニ營業稅ヲ課シマスレバ、右ノ手カラ稅金ヲ拂ッテ左ノ手カラ取ルコトニナリマスカラ、何

等關係ハナイ、煙草ノ專賣ノ如キ事業ニ付テハ營業稅ヲ取ルノハ宜シクアルマイト思フ、ソレカラ製鐵所ノ如キ民間ノ事業ト同シ事業ヲシテ居ルモノハ、隨分攻究スベキ問題デアルト思ヒマスガ、併シ唯今政府ノヤツテ居ルモノハ、民間デ出來ルモノヲ競争シテヤルト云フノデハナイ、寧ロ民間デ出來ニクイ故ニ、政府デ仕事ヲシテ之ヲヤツテ往カウト云フ仕組ニナツテ居リマスカラ、唯今ノ所デハドウモ官業ニ對シテ營業稅ヲ取ルト云フ考案ハ持チマセヌデアリマス

○齋藤珪次君 競争ノナイモノニ付テハ課稅セヌト云フコトハ誠ニ趣意明瞭致シテ居リマスカラ、煙草專賣ノ如キハ御話ノ如クニ明瞭デアリマス、併シ製鐵所ハ稍、煩ハシイモノデアリマスルガ、是モ現下ノ場合ニ於テハ未ダ左程ノ競争ハナイモノト見テ宜シイ、併シ今爲シテ居ルトコロノ製鐵所ト云フモノハ、明カニ是ハ民間業ニ於テ非常ニアルノデ、確ニ是ハ競争ノ一端ニ入ツテ居ルト申シテモ差支ナカラウト思フ、殊ニ一面鑛山業ニ對シテハ政府已ニ課稅ヲシツ、アルト云フコトデアリマスレバ、其點カラ見テモ、兩立セヌヤウニ思ハレマスガ、製鐵所等ニ付テハ御考ハ如何デアリマセウカ、モウ一遍承リタイ、鑛山業ノ方ハ已ニ取リツ、居ルト云フコトニ私共ハ聞イテ居リマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 政府ノ鑛山ノ方ニ課稅ヲシテ居ルト云フコトハ——唯今テハ政府ハ殆ド鑛山ヲ持ツマイト思フノデゴザイマス、私ガ記憶違アルカドウカ知リマセヌガ、三池ノ炭礦ヲ拂下ゲテシマヒ、廣島鑛山ヲ止メテシマフト云フコトニ致シマス、今テハ政府ハ鑛山ヲ持ツテ居ラヌカト思ヒマスガ、是ハ事實別問題トシテ、持ツテ居リマシテモ稅ヲ課スト云フコトハナイト私ハ考ヘテ居リマス、ソレレ製鐵所ノ仕事ガ民間ノ事業ト競争ニナツテ惡リト云フコトガアリマス、故ニ昨年ハ已ニ製鐵所ハ漸次拂下ゲルト云フ方針ヲ採ツタ位デアリマスケレドモ、其事ノ行ハレナカッタト云フコトハ、特ニ申上ゲルマデモナイノデアリマスガ、事業トシテ民業ト競争ニナルモノハ、如何サマ製鐵所ノ事業ノ如キハ競争ニナルノデアリマス、モウ一ツハ鐵道ハ競争ニナルト云フカ、ナラヌト云フカ、今日テハ殆ド競争ト云フ程デモナイカモ知レマセヌガ、是モ營業稅ヲ課スルト云フ問題ニナレバ、ヤハリ同ジク問題ノ中ニ入ルノデアリマスガ、鐵道ノ如キニ一方カラ稅ヲ掛ケテ一方ヘ取ツテシマフト云フ遣リ方ハ、是ハ如何アラウカト思ヒマスノデ、一番殘リマスノハ製鐵所ノ事ガ少シ競争ニナルヤウデアリマスガ、唯今マテ政府ハ營業稅ヲ課サウト云フヤウナ念慮ハナカッタモノデアリマスカラ、其點ニ付テハ何等攻究シタ所ハナイノデアリマス、併シ御尋ニナリマスコトハ十分考慮ハ致シマスガ、今政府ガサウ云フモノニ營業稅ヲ課スル意思アリヤ否ヤト云フ御尋デアリマス、今ノ所デハ何等ノ意思ガナイト言ハナケレバナリマセヌガ、競争ニナルモノハ其邊ニアルト思ヒマスカラ、十分攻究ハ致シマス

○守屋此助君 今ノ營業稅ヲ鐵道ニ掛ケルカ否ヤト云フコトニ付テ、營業稅ヲ政府ノシテ居ルコトニ掛ケナイコトノ理由ハ、政府ノ事業ノ如キハ政府ガ收入ヲスル收入主義デアアル一種ノ稅ト同様ニ考ヘルカラ掛ケヌト云フ、一ハ競争ノナイモノデアアル、サウシテ見ルト競争ノアルモノニハ——今ノ製鐵所ノ如キモノハ掛ケルコトヲ以テ相當トスルガ如



法ノ通りテス、ソレカラ建物賃借價格ハ此項ニ於テハ廢シマシタ、即チ現在ニ於テモ廢シ  
テアルノデアリマスカラ現行ノ儘ニ戻ス、サウシテ從業者ダケハ政府ノ改正案ヲ認メル、此  
結果仲立業ニ於テ五千四百十圓ト減額致シマス、ソレカラ問屋業ニ於テ一万三千八  
百十六圓ヲ減シマス、ソレカラ信託業ハ今回新タニ設ケマシタノデアリマスカラ、是ハ全  
然新設ノ即チ増シテ、是ガ九百十九圓デアリマス、以上ガ課稅率ニ於テ修正デアリマシ  
テ、此結果ト致シマシテ、出版業、及信託業ノ新タニ設ケマシタモノハ、合計一万八千  
二百六十七圓ヲ増シテ來ル、新設タルガ故ニ増ス、之ニ反シテ修正ノ結果ハ二百十二  
万三千五百八十八圓ヲ現行法ヨリ減額スルコトナリマス

○委員長(大岡育造君) チョット間テ聞キマスガ、先刻現行法ノ儘トシテ——政府  
案修正ノ儘トシテ居ル、ソレハ算入シテ居リマスカ

○齋藤珪次君 是ハ便宜上現行法ヨリ減額シタモノハ入ッテ居リマス、ソレカラサウス  
ルト、鐵道カラ申シマス、鐵道ニ於キマシテ——其内テ運送業ダケハ八万三千二百八  
十八圓減ズル、ソレカラ其内テ運河業ハ二十四圓、棧橋業ハ三百八十八圓、ソレ  
カラ船舶碇繫場業ハ六百九十四圓、ソレカラ貨物陸揚場業ハ四百六十二圓、ソレカラ  
鐵道業ニ於キマシテ千九百六十五圓、ソレカラ請負業ハ一万三千四百六十四圓、周  
旋業ハ一万二千二百零二圓、代理業ハ四千二百二十四圓

○委員長(大岡育造君) 其合計ガ二百二十二万三千五百八十八圓

○齋藤珪次君 サウデス

○委員長(大岡育造君) 是ハカリテヤナイノデセウ、是デ總テ濟ミマシタカ

○齋藤珪次君 是ガ即チ修正シタ率……

○委員長(大岡育造君) 今ダケノモノ、外ニ、尙從業者ノ十五歳未満ヲ除クト云  
フ——半額ニスルト云フ政府ノ修正マデ入レタノデスカ

○齋藤珪次君 サウデス

○委員長(大岡育造君) 總テノ修正ニ對スル金額ノ減額ヲ是ダケダト云フノデスカ

○齋藤珪次君 サウデス、現行稅ト對照シタ上ニ於テノデス、ソレガ即チ率ノ修正デアリ  
マス、ソレカラ今度ハ條文ノ儀デアリマスガ、政府案ハ第十八條ノ改正ヲ致スコトニ出  
テ居リマスガ、是ハ改正ヲ認メズシテ現行法ヲ存續スルト云フ考デアリマス、即チ改正案  
ヲ認メナイ譯デアリマス、其理由等ハ後テ申シマス、ソレカラ第十九條中ノ但書ヲ削ルト  
云フコトニ政府案ハ出テ居ルガ、是亦現行法ヲ活カシテ置ク

○委員長(大岡育造君) 即チ家族ノ從業者ハ課稅ヲ免ル、コトニナル

○齋藤珪次君 サウデス、ソレカラ營業稅法第二十八條ノ二ノ中ヲ少々修正致シマ  
ス、其條文ハ「各稅務管理局所轄内ニ營業稅審查委員會ヲ置ク」トアルノヲ、「各稅  
務署所轄内」トスル、即チ「管理局所轄内」ト云フノヲ「稅務署所轄内」ト云フコトニ改  
メルノデアリマス、ソレカラ二項ノ「審查委員ノ定數及」ノ八字ヲ削ル、ソレテ第二項ガ

「審查委員會ノ會議ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトニナル、ソレカラ第  
三項ノ「審查委員ハ」下「商業會議所代表者及」ノ九字ヲ削リマシテ、之ニ代フルニ

「五名乃至七名トシ」ノ八字ヲ加ヘマス、其結果第三項ガ「審查委員ハ五名乃至七  
名トシ納稅義務ヲ有スル營業者中ヨリ大藏大臣之ヲ命ス」斯ウ云フ具合ニナリマス、

是ガ修正致シマスル點デアリマス、之ニ付テ理由ハ極簡單ニ申上ゲマスレバ、今回ノ  
政府ノ改正案ハ一種ノ理想ヲ現實サレタモノデアルト云フコトデ、ツマリ課稅ニ主ト云  
フモノヲ一ツ置イテサウ云フ從ヲ加ヘ、公平ヲ維持セシメルト云フコトデ、如何ニモ理論  
カラ申シマスレバ相當理由ノアルコトデ、或ル點ニ於テハツマリ同意スベキ點モアルノデア  
リマス、サリナガラ不幸ニシテ此理想ハ未ダ圓熟セザルモノガアツタカ、其結果タルヤ一  
ニ公平ヲサントシテ他ニ不公平ヲ來スガ如キコトデ、所謂角ヲ矯メントシテ牛ヲ殺スガ如  
キ結果ヲ現ハスコトガ各所ニ現ハレテ參ッタメニ、此理想ノ立案ニ同意スルコトガ出來  
ナイノデアアル、又理想ノミナラズ、事實調査ニナッダ總テ物品ノ價格等ニ付テノ調ヲ大藏  
省ヨリ請取リマシタ、其調ニ依ッテ立案サレタ物品販賣ノ稅率タル、三種ニ區別サレタルガ如  
キモノニ付キマシテモ吾々ハ同意ガ出來ナイノデアアル、成程日用品ノ如キ非常ニ賣高ノ  
多イモノ、サウシテ利益ノ少ナイモノヲ甲種トシテ、又外國貿易ノ如キ國產ヲ營業トスル  
モノヲ乙種トシタルガ如キ、或ハ又用意周到ノ如ク見エマスケレドモ、是モ能ク考ヘテ見  
マスレバ、必シモ此三種ノ區別ハ今日ノ狀況ニ於テ公平ヲ得タルヤ否ヤハ疑問デアアル、  
何ゼナレバ凡ソ商賣トシテ利益ノ少ナイモノハ十分ニ賣レ、利益ノ多イモノハソレダケ賣レ  
ナイト云フコトハ商ヒノ原則デアッテ、而シテ日用品ハ成程利益ハ少ナイケレドモ、是ハ缺  
クベカラザルモノデアアル故ニ、日々賣レテ來ルト云フコトデアレバ、必シモ是ダケハ廉キ稅率  
ガ相當トモ云ヘナイ、又利益ノ多イトコロ丙種ノモノハ、利益ハ多イニ違ヒナイガ社會  
ノ不景氣ニ連レテ賣レナイト云フコトガ生ジテ參リマスレバ、之ニ重キ負擔ヲサスルハ理  
窟ニ適ッテ居ルトハ云ハレナイ、又中ニアル乙種、重モニ外國輸出ニ關スルモノハ成程  
政府が見ル如ク、輸出ト云フ一點カラ見マスレバ如何ニモ之モ可ナリデアアルケレドモ、之ヲ  
一朝内地ノ小賣ニ致シマス、丙種ヨリ尙且利益ノ多イモノガアルト云フコトガアル、是等  
ノ考カラシテ、政府提出ノ立案モ未ダ俄ニ以テ之ニ同意スルコトガ出來ナイノミナラズ、

一面改正案ニ向ッテ營業者ガ怨嗟ノ聲ヲ放ッテ、此區別ノ不公平ヲ訴ヘルコトガ頻繁  
デアリマス、是モ唯實業家ノ希望デアレバ私ハ意ニ止メナイガ、實業家ニ徵シタ調査ニ  
依ッテ見マシテモ、政府ノ見ルトコロノ齟齬スルヤウニ歸著スルモノガ往々ニシテアルノデア  
リマス、成程政府ノ理想ハ或點ニ於テハ誠ニ宜シイノデアリマシテ、即チ賣上高ガ少ナ  
クシテ賃借價格ノ多カリシモノハ、確ニ政府ノ立案ハ利益アルケレドモ、賃借價格ノ  
位ト云フモノハ際限ノアルモノデアアル、賣上高ハ無制限ニ高クナル、所謂賃借價格ト賣  
上高ノ標準ハ、政府ノ理想ノ中ニ備ハッテ居ルモノハ、稍公平デアアルガ、賃借價格ガ少  
ナクシテ賣上高ノ多イモノハ、豫想ニ反シテ此立案ハ重クナル、是等ノ事情ガ現實ニ現  
ハレタメニ政府案ハ必シモ是ハ公平ヲ得タモノトハ吾々ハ見ルコトハ出來ナイノデアリ  
マシテ、以上種々ノ點ヲ考ヘテ見ヌルト云フコト、今日ニ於テ此區別ヲスルコトハ俄ニ御同  
意ヲスルコトハ出來ナイ、況ヤ今日ノ商業界ハ實ニ不景氣ニテ、減稅ヲ望ムコト切ナル  
モノデアッテ、今日ハ理想ヲ歡迎スル時代ハナクシテ、現實ニ救濟ヲ喜ブ時代デアアル、  
即チ理想ハ如何ニ立派デモ、此實行ガ營業者ニ向ッテ不便宜且不利デアル以上ハ之ニ俄  
ニ同意スルコトハ出來ナイ、ソレカラ即チ茲ニ私共ハ當分此三種ノ區別ヲ先ツ見合セテ、  
兎ニ角今日ニ於テ現實ニ營業者ヲシテ減稅ノ地步ニ進メルガ急務デアルト云フ考デ、

吾々ノ立案ハ必シモ理論ニハ適サナイカモ知ラヌ、又此理想ニハ甚ダ迂遠デアアルカモ知ラヌ、併ナガラ現下ノ營業者、實業家ノ困窮ヲ救フニ於テハ先以テ現實ニ此減稅ヲ行フテヤル、而モ均霑主義ニ何レノモノニ向テモ減稅ヲサシムルト云フ方針ヲ採ラナケレバナラヌト云フ考デアリマシテ、即チ卸ニ於テ五分取り、小賣ニ於テ一、五ヲ取ルト云フコトニ致シマシタ、而シテ又建物ノ賃貸價格ハ均一ニ是ハ何レモ一割減シテ、サウシテ均霑セシムルト云フコトニ致シタノデアリマス、其他從業者ノ減稅ニ至ッテハ政府案ハ如何ニモ私共同意デアアル、殊ニ吾々ノ考トシテ、家族ノ從業者ニ課稅セザルト云フコトヲ原則トスル以上ハ、一方ニ無稅デアルモノガアル以上ハ、他ノモノ、稅モ成タケ少ナクスルノガ順序デアリマスカラ、十九條但書ヲ置カズト云フ上カラ從業者ノ稅ヲ減稅スルハ相當デアルト云フ考デアリマス、先ヅ姑ク今日ハ政府案ニ同意シテ置キマス、其他各業務ニ付テ種々ゴザイマスガ、要スルニ是ハ今日行ハレテ居ルコロノ率ヲ根本トシテ餘程増減ヲ致シマシタ、ツマリ現行法ニ較ベテ過重ニナラントスルモノガアレバ成ベク之ヲ低クメルヤウ、成ベク之ヲ輕メルヤウニト云フコトニシテ、ソレレ總テノ業務ニ付テ課稅ヲ立案致シマシタ、是等ハ一々申述ベル必要ハナカラウト存ジマス、要スルニ均霑主義、一般ニ減率ヲ行フ主義デアリマス、ソレカラ十八條ノ現行法ニ復シマシタハ、理論ニ於テ私共今日ノ政府提出案ヲ否トスルモノデハナイ、此方ガ事實ニ於テ固ヨリ宜カラウト思フ、又論理ニ於テモ此方ガ得策ト存ジマス、併ナガラ今日ノ現象ハ左様ニアラズシテ、各地ノ商業會議所マデ現行ノ儘ニシテ置キタイト云フコトヲ希望シテ參ッテ居ル、是ハ誠ニ私共意外トスルトコロデアリマスガ、營業者ガ之ヲ以テ安心致シテ居ルト云フコトデアリマスレバ、姑ク之ニ任セテ置クガ相當デアラウト云フコトデ、即チ現行ノ儘ニ存續スルコトニ致シマシタ、十九條ハ前申上ゲマシタ通り、從業者ニ課稅スルト云フコトハ甚ダ當ラ得ザルモノデアルト云フコトデ、是モ復活スルコトニナリマシタノデアリマス、ソレカラ二十八條ニ幾分改正ヲ致シマシタノハ、一體ハ今日ノ營業稅ノ申告ニ付テハ各營業者ガ非常ナル苦痛ヲ感シテ、所謂誅求苛斂ト云フ語ヲ發スルマデニ至ッタガタメニ、此徵稅ヲ爲スニ方ッテ此ノ如キ營業者ト稅務官吏トノ間ニ衝突ガ起ルト云フコトハ、最モ忌ハシキ現象デアッテ、苟且ニモ法治國ノ看板カラ見テモ此ノ如キコトハ避ケナケレバナラヌ、然ルトコロガ事實ニ於テ斯様ナル現象ニナッテ居ル所以ノモノハ、マダ納稅者ト稅務署トノ間ノ真正ノ調和ガ出來ヌノデアアル、大藏省ハ此多クノ稅ノ取レルト云フコトハ、稅法ノ調和ヲ得タモノデト言フケレドモ、吾々カラ見レバ是ハ不調和デアアル、真正ノ調和ハ他ニアルノデアッテ、即チ納稅者ト稅務署トノ合意ガ本當ノ調和ト思フノデアアル、之ニ付テハ種々考ガアリマシテ、即チ今日ノ徵稅法ヲモウ少シ鄭重ニシテ、所得稅ノ調査委員ノ如キモノヲ設ケヤウト云フ說モアリマシタガ、段々攻究シタ結果、先以テ事前ノコトハ任シテ置イテ、事後マケノコトニ付テハモウ少シ救濟ノ方法ヲ執ルガ宜カラウト云フコトデ、即チ今日ノ稅務監督局ニ於テ審査會ト云フモノガアルガ、是ハ納稅者ニ頗ル不便デアルカラ、之ヲ各稅務署管内ニ設ケルコトニ致セバ、便宜ニシテ審査ヲ請求スル人モ誠ニ手數モ掛ラヌ、又費用モ掛ラヌ至極便利ニナルカラ之ヲ稅務署管内ニ設ケルコトニスル、而シテ審査委員ト云フモノハ前ニハ商業會議所ノ代表者ト云フ者ガケテ、地方ニ於テハ之ヲ選出スルコトガ出來ナカッタ、否ナ任命モサレナカッタノデアアル、之ヲ今回各稅務署管内ニ於テ、能ク

地方ノ商業又工業者ノ資産其他ニ付テ知悉シテ居ルトコロノ者ヲ選マセルガタメニ、即チ五名乃至七名トシテ、各稅務署管内ヨリシテ之ヲ任命スル、而シテ是ガ納稅者ノ不服又ハ訴ニ對シテ審議討論ヲシテ、サウシテ其宜シキニ依ッテ決定ヲスルヤウニ致シタイト云フコトノ方法ヲ講シテ、此改正ヲ致シタノデアリマス、是等ノコトハ未ダ必シモ完全ノモノト云フコトハ出來マセヌガ、先以テ是ガケノコトデモ致シタナラバ、納稅者モ稍シ意ヲ安シズルコトガ出來ヤウ、即チ認定權ノ濫用ヲ防グト云フコトノ感ヲ納稅者ハ起スコトガ出來ヤウト云フコトデ、此箇條ヲ設ケタテ次第ゴザイマス、是ガ修正ヲ致シタ要點デゴザイマスルガ、尙其上ニ委員長ニ請求ヲ致シテ置キマスルノハ、此卸賣ト小賣ノコトニ付テ、先頃ヨリモ段々委員諸君ト政府委員トノ應答モアリマシタガ、之ニ付テハ商業會議所聯合會等カラシテ、卸賣ノ解釋ヲ十二條ニ加ヘテ欲シト云フヤウナ要求モ段々出テ居ルヤウデアリマスガ、併シ法文トシテ之ヲ書クノハ如何ナルモノデアラウカ、又政府モ此卸賣ノ解釋ニ付テハ、先頃來言明モサレテ居ル點モアリマスカラ、此解釋ノ點ニ於テ委員長ヨリ報告ノ場合ニ明カニ議會ニ向テ明言ヲサレ、而シテ政府モ之ニ誠意ヲ以テ同意シテ置カレタク思ウノデアリマス、其點ヲ申シマスレバ卸賣ノ解釋ヲ定メテ置ク、即チ第一ニ「營業者ニ販賣スルモノ」第二ニ「原料用トシテ販賣スルモノ」第三ニ「競争入札ニ依ッテ販賣スルモノ」第四「一般商習慣ニテ卸賣格ト認ムルモノ」是ガケノモノハ小賣ノモノデモ卸賣ト云フコトニ稅務官吏モ認メルヤウニ、政府モ同意シテ欲シイ、是ガケガ吾々ノ修正、且希望デゴザイマス

○淺野陽吉君 私共ノ修正意見ハ御手許ニ出シテ置キマシタガ、之ヲ讀マナクチャイケマセヌカ

○委員長(大岡育造君) 御讀ミニナラナケレバ之ヲ速記録ニ附シマス

○淺野陽吉君 朝讀ヲ省イテ主要ノ點ダケニ、三述ベタラ宜カラフト思ヒマス

○委員長(大岡育造君) 然ラバ成ベク御便宜ニ從ヒマス

○淺野陽吉君 主要ノ異ハ出版業ト云フモノヲ課稅標準カラ削除致シマス、其理由ハ一定ノ印刷場ヲ持ッテ居ル出版業者ハ印刷稅ヲ取ラレル、出來タ品物ハ販賣稅ヲ取ラレル、ソレカラ新聞紙法ニ據ッテ出版スルモノハ私共ハ十一條中ニ之ヲ加ヘテ條文ヲ整理シテ置キマス、全然然出版業ト云フ二字ヲ課稅標準ノ中カラ抜クコトニナリマスカラ、之ヲ各條カラ削ッテ置キマス、ソレカラ第二ノ要點ハ、物品販賣業ノ賣上金ノ稅ヲ政府ガ甲、乙、丙ニ向ケタノハ、現行法ヨリモ其種別ガ進歩シタル主義ト認メル、併シ三種別ハ餘リ煩雜ニ流レマスカラ、之ヲ二種別ニ私共ハ致シタノデアリマス、サウシテ其種別ハ政府案ノ甲、乙二種ヲ併セテ甲トシ、ソレニ豆ト、小麥ト、蕎麥ト、銅鐵、石炭、薪炭、茶、麥、稗、木材是ダケヲ加ヘテ、羽二重ト云フ三字ヲ輸出絹布ト修正シタイノデアリマス、其他ハ乙トシテ課稅スル、其率ハ甲種ガ卸賣方分ノ十、小賣ガ方分ノ二十五、乙ハ卸賣方分ノ十二、小賣方分ノ二十五、其他ハ御手許ニ上ゲテアル修正意見ノ通りデゴザイマス、從業者ノ點ニ於テ修正ヲ加ヘタ點ガ二點、一ハ十二條ノ末項ノ十五歲未滿ノ者ニハ課稅セズト云フコト、家族ノ從業者ニスルト云フ政府案ハ甚ダ不相當ナリトシテ之ヲ現行法ノ通りニ復活スル、ソレカラモウ一ツ從業者ノ點ニ加ヘタノハ、現行法ノ十六條ニ私法人建物賃貸價格ハ前年度ノ平均ヲ取ッテアルニ、單リ從

業者ノミガ前年度ノ最下低ヲ取ルト云フコトハ甚ダ酷デア、不公平ナリトシテ之ヲ前年度ノ平均ニ據ルト云フコトニシタノデアリマス、ソレカラ賃賃價格ニ付テ修正ヲ加ヘタノガ一箇條アリマス、即チ十八條ノ但書ヲ御手許ニ上ケテ通り變ヘマシタ、其趣意ハ直接ニ使用シナイモノハ賃賃價格ノ稅ヲ附サナイ趣意デアリマス、是等ガ私等ノ主要ナル意見デアリマス、精シキ理由ハ本會議ニ讓リマス、サウシテ齋藤君ノ云ハレマシタ十八條ノ條文ニ付テ、日本ノ會議所ハ總テ現行法ヲ希望シテ居ルト云フコトデアリマス、サウ云フ會議所ハ一箇所モアリマセヌ、總テ私等ノ修正意見ノ如クニ熱心ニ希望シテ居リマス、何レ齋藤君ハ何カノ見誤リノ結果、サウ云フ誤解ヲ來サレト思ヒマス、是ハ會議所ノタメニ辯明致シテ置キマス、十二條ノ物品販賣ノコトニ付テ、齋藤君ノ意見ニハ當分云々ト云フコトデアリマス、其當分ト云フ字ガ消エル時分ニハ私等ノ特別稅ニ御贊成ノ意見ト思ヒマス、寧ロ一步ヲ進メテ私等ノ意見ニ御贊成アラシコトヲ、全國販賣業者ノタメニ希望致シマス

○早川龍介君 唯今ノ淺野君ノ御意見ニ全然御同意ト云フ譯デアリマセヌガ、宜イ案デアリマス、政府ノ御意嚮ハ如何

○淺野陽吉君 私等ノ案ガ敗レマシタラ少數意見ヲ保留シマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 淺野君ノ御意見ニ對スル意見ヲ述ベマス前ニ、チヨット一言言ハシテ戴キタイノデアリマス、政府ノ提出シマシタ營業稅法ノ趣意ハ、先程齋藤君カラ政府ノ意ヲ付度シテ御述べ下サツタ通りデアリマス、即チ一ノ理想ヲ以テ成ベク負擔ヲ公平ニスルヤウニト言フノテ立案シタデアリマス、若シ茲ニ新タニ營業稅法ヲ作ルト云フコトデアレバ、私ハ政府ノ案ヲ以テ至當ナリト認メテ居ルノデアリマス、政府ハ之ヲ維持シタイノデアリマス、併ナガラ既ニ營業稅ト云フモノヲ施行シテ、今日マデ來テ居リマスト云フト、丁度齋藤君ノ述べラレル如ク、既ニ現行ノモノガ出來ルト、其モノヲ動かスト云フコトハナカノイロノノ點ニ於テイロノノ利害關係ニ觸接シマスカラ、其間ニ種々ナル議論ガ出ル、既ニ一ノモノガ出來タラバ、整理ヲスルニハ成ベク出來テ居ルモノヨリモ増サナイヤウナ整理ニ止メルガ宜イト云フノハ、齋藤君ノ御修正ノ案デアリマス、ソレモ一ノ主義デアリマス、ソレレド唯今ノトコロデハ最早白紙デナイ、或ルモノニ對スル修正ハ齋藤君ノ述べラレタ方ガ正當デアルト思ヒマシテ、原案ヲ維持セヌデ、齋藤君ノ修正ノヤウナ風ニ贊成致シマス、但シ二十八條ノ修正ハ是ハ實ハ政府トシテハ現行法ノ通りガ宜イト思ヒテ居ル、又之ヲヤリマシテモ幾ラカ徵稅費ガ五六、七圓増加シマスト思ヒマス、成ベク原案ノヤウニシタイト思ヒマセケレドモ、併ナガラソレニ付テモ稅務署ト納稅者ト爭ツテ居ルコトハイカヌト云フコトハ政府モ御同意、納稅者ト稅務署ト爭ハナイテ徵稅ガ出來ルナラバ、サウシタイカラ、若シ此修正ニ依ツテ其目的ガ達シ得ルナラバ政府ハ喜ンデ之ヲ容レルノデアリマス、願クハ條文ノ例ガアリマス、相續稅ノヤウニ一部ハ收稅官吏、一部ハ納稅者ノ代表者ト云フヤウニスレバ宜イト思ヒマス、唯今齋藤君ノ修正ハ五名乃至七名ト云フ修正デアリマス、官吏カラ二名、營業者ノ代表者カラ二名ヲ以テ組織スルヤウニ法文ヲ極メテ戴ク方ガ 恰モ相續稅法ノ規定ノ如クスルガ宜イト思ヒマス、大體現行法ガ宜イト思ヒマス、イロノノ御說ヲ承ツテ成ベク官民ノ間ニ爭ガナイコトヲ希望スルタメニ、唯今ノ齋藤君ノ修正ノ御趣意ニ同意致

シマシテ、規定ハ他ノ稅法ノ如クアリタイト云フコトヲ述ベテ置キマス

○早川龍介君 私共營業稅ノ委員トナリマシテ、先般來數回ノ戰ヲ試ミマシテ、餘程十分協議シマシタ結果、竟ニ茲ニ至リマシタ、實ニ少數者ノ御意見ノ如キモノハ選舉區ニ歸ラレテ非常ナ大喝采ヲ迎ヘラレル問題ト思ヒマシテ、一個トシマシテハ羨シク思ヒマス、併シ實際行ハレヌコトハ 畫餅ニ屬スル問題ハ好ミマセヌカラ、泣イテ此案ニ決スルコトニ致シタイ、齋藤君ニ贊成シマス

○西村治兵衛君 先刻修正意見ヲ御手許ニ出シテ置キマシタ、凡ツ淺野君ノ修正意見ト大差ハアリマセヌガ、物品販賣業ノ十二條ニ於キマシテ少シ意見ガ違ツテ居ルトコロガアリマス、ソレヲ特ニ述ベテ置キマス、此原案ノ如ク 政府案ノ如ク甲、乙、丙ノ三種ニ分ツト云フコトハ、是ハ程度デアリマス、私ノ修正デハ二種ニ分ツト云フコトニナツテ居リマス、此二種ニ分ツト云フコトハ決シテ理想デアリマセヌ、是ハ即チ今日ノ必要上カラ之ヲ斯ク分ツト云フコトハ私ハ致シタ、即チ甲、乙ノ二種ニ分ツテ、サウシテ此政府案ノ外ニ薪炭、石炭、金屬、地金、斯ウ云フモノヲ加ヘルコトニ致シマシタ、サウシテ更ニ「白羽二重」トゴザリマス文字ヲ「白絹布」ト云フコトニ致シマシタ、是ハ一ハ輸出ヲ獎勵スル上、一ハ利益ノ少ナキモノヲ以テ此二ツニ分チマシタ、ソレレド此次ノ「白絹布」トゴザリマス文字ニ對シテ、ソレト同様ノ意義ニ於テ「白羽二重」ト云フ文字ヲ「白絹布」ト云フコトニ修正致シマシタ、其他ニ於キマシテハ御手許ニ差出シテアリマセ、ソレニ依ツテドウカ御採決ヲ願ヒタイト存ジマス

○齋藤宇一郎君 私ハ此場合簡單ニ淺野案ニ贊成ノ意ヲ表シテ置キマス

○清水市太郎君 淺野案ニ贊成デス

○委員長(大岡育造君) 採決致シマス 討論ハ諸君ノ御意嚮ニ依ツテ、餘リ重ネズニ整理スルコトヲ望マルト云フコトデアリマス、其意嚮ヲ體シテ整理ヲ致シマス 原案ニ最モ遠イ方カラ決議ヲ採ツテ參リマセウト思ヒマス、西村君ノ修正意見ハ……

〔原案ニ餘程近い〕ト呼フ者アリ

○委員長(大岡育造君) 近イ方デスナ、ソレレドハ先ツ淺野君提出ノ案ト申シテ一々簡條ヲ擧ゲズニ決ヲ採リマス、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(大岡育造君) 淺野君提出ノ修正案ニ御同意ノ諸君ノ舉手ヲ希望シマス 舉手者 十二名

○委員長(大岡育造君) 少數ト認メマス、次ハ西村君ノ修正ニ御同意ノ諸君ノ舉手ヲ希望致シマス 舉手者 一名

○委員長(大岡育造君) 御一名デス

〔此時西村治兵衛君「私ノ案ガ倒レマシタラ淺野案ニ贊成シマス」ト呼ビ、少數意見ヲ保留シマス「マタ少數カドウカ分ラヌ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(大岡育造君) 齋藤君ノ修正意見ニ御同意ノ諸君ノ舉手ヲ希望致シマス 舉手者 多數

○委員長(大岡育造君) 多數デアリマス  
 (加藤政之助君 ソレデハ 吾々ハ 少數意見ヲ 明日 提出シマスカラ 御斷リシテ置キマス)ト呼フ)

○委員長(大岡育造君) 是テ營業稅法中改正法律案ノ 委員會ヲ 閉ヂマス、何カ之ニ就テ 殘リマシタコトガゴザイマスナラ 御注意ヲ 願ヒマス  
 (「ドウカ速記ヲ 間違ハヌヤウニ 御注意ヲ 願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(大岡育造君) 委員長ハ 是マデノ 政府トノ 應答等ニ 付キマシテハ 出來得ルダケ 詳シク 事情ヲ 報告スル 積リデアリマス  
 午後二時二十三分散會

衆議院營業稅法中改正法律案委員會議錄第八回正誤

頁	段	行	誤	正
六八	上	一三	卸賣ト	小賣ト